

檜沢小学校

(下檜沢3491 ☎58-2442)

校訓

くにく
かしま
たくま

○檜沢小はこんなところ

本校は、児童数42人5学級の小規模校です。

学区は緑豊かな山なみ、緒川の清き流れ、澄んだ空気、美しい星空など、自然の恵みをいっぱい受けている文化と伝統に輝く素晴らしい地域です。この自然豊かな環境の中で子どもたちは、素直で明るく、元気いっぱい生活しています。

また、保護者、地域も学校

に対しても協力的

で、生活科や総合的な学習

の時間、学校行事等では、特色ある教育活動を開いています。



○農業体験学習を通して

①作物づくり

毎年、5月になるとブロックごとに農業体験を行っています。低学年はさつまいもの苗植え、中学年はこんにゃく芋、5年生は田植え、6年生はジャガイモの種芋植えを行います。

子どもたちは、作物の生長の観察や田畠の除草、収穫など、さまざまな体験を通して自然の恵みへの感謝の気持ち、食を大切にする心や態度を養っています。

そして、秋には保護者や地域でお世話になつた方々を招待して盛大に収穫祭を行います。

本校は、児童数42人5学級の小規模校です。



○心身ともにたくましく

毎週火曜日の業間運動は、全校児童による縦割り班対抗リレーで校庭が歓声で包れます。

1年生から6年生まで入り混じつての全力疾走。走る順番やバトンパスの工夫など、チームで戦略を練り、15分間に2本勝負を行つて、かなりの運動量になります。

この全校リレーは、体力・気力・助け合う力・創意工夫する力の育成などの教育的要素を含んでおり、子どもたちの「たくましさ」を育んでくれるものと期待しています。



○子どもたちを見守る 地域力に感謝

②秋の収穫祭

昨年から全校行事として開催。もちろん、そば打ち、蒸かし芋、みそおではさまざまです。

昨年12月からスタートした登下校時の安全対策。

子どもたちが登下校する時間帯になると、通学路で犬の散歩をする人やウォーキングをする人をよく見かけるようになりました。また、スクールバスの停留所で必ず迎えてくれる保護者や祖父母の方々。

このように、本校では、家庭や地域の皆さんの協力により、子どもたちは安心して登下校しています。

○ペーパークラフトもお友だち

「きをつけてね」「なかよし」「げんき」「手、あらつたかな」「おはよう」「こんなちは」「さようなら」「けがをしないでね」本校では、昇降口の靴箱やトイレの流し、体育館の玄関、校庭の掲示板など、いろいろなところでマスクコットが子どもたちに声をかけています。

